

■ シニア活躍応援プロジェクトについて

1 事業目的

超高齢社会を迎える中、福岡市においても、高齢者が意欲や能力に応じて社会の中で活躍できる仕組みや環境をつくっていくことが必要となっている。

特に就業については、国の調査によると、65歳を過ぎても働きたいと考えている人が7割近くにのぼる等、高齢者の意欲が非常に高い。また、就業を通じて、知識や経験、スキルを社会で生かすことは、生きがいや健康づくり、ひいては健康寿命の延伸にも効果があるものと考えられる。

こうしたことから、本プロジェクトにより、働きたい高齢者と企業の多様な雇用をマッチングする仕組みや環境をつくり、高齢者の就業を応援していく。

2 事業の主な内容

- (1) 官民連携のプロジェクト会議を設置し、高齢者の就業支援や企業の雇用促進の方策等について検討
- (2) 企業に対し、高齢者のニーズを踏まえた提案（短時間雇用・業務切り分け等）を行うことにより新たな雇用を開拓し、高齢者とマッチング
- (3) 高齢者に向けて、「お仕事情報コーナー」（タブレット等を活用）を市関係施設に設置するほか、セミナー・相談会を年間を通じて開催

アクティブシニアの「働きたい」を応援する仕組みづくり

高齢者と企業の多様な雇用をマッチング

超高齢社会を迎える中、高齢者の就業意欲は高く、また、就業は高齢者の健康寿命の延伸にも効果がある一方で、高齢者の希望する仕事が見つからない等のミスマッチが生じている。

働きたい高齢者と企業の多様な雇用をマッチングする仕組みや環境をつくり、高齢者の就業を応援する。

